

〈中部地区〉

第24回育種学会中部地区談話会が、2016年11月19日（土）に農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門 安濃野菜研究拠点にて開催された。特別講演1題、ポスター発表23題に加え、施設見学も実施され、中部地域5県の大学・研究機関からの83名の参加者間で活発な質疑・意見が交わされた。また一般講演については、参加者全員による投票で優秀ポスター賞を選定し、3題に授与するなど、互いの成果をたたえ合いつつ盛況の内に幕を閉じた。

発表課題は以下の通りである。

特別講演：アブラナ科野菜育種におけるゲノム育種の現状：遺伝子同定から品種育成まで。柿崎 智博（農研機構 野菜花き研究部門 野菜育種・ゲノム研究領域 主任研究員）
ポスター発表

- P01 維持系統を種子親としたソルガムの一代雑種における高バイオマス性の遺伝学的解析と稔性回復遺伝子の探索。☆岡村進之介¹、藤井昭裕²、山口未来¹、中村（荒木）聡子²、篠原（大前）梢²、春日 重光³、松岡 信²、北野 英己²、佐塚 隆志²（1 名古屋大学生命農研究科，2 名大生物機能開発利用研究センター，3 信大農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター）
- P02 普通ソバ (*Fagopyrum esculentum*) における高ルチン含量優良系統の育成 (3)。○馬場真優子¹・南 峰夫²・松島憲一³・根本和洋³・谷口岳志⁴・塩川正則⁴（1 信大院理工（農），2 信大農，3 信大学院（農），4 長野県野菜花き試）
- P03 イネ種子根の根端切除による側根形態の変化とオーキシンの関係性。☆河合翼¹・山内章¹・犬飼義明²（1 名大院生命農学，2 名大農学国際セ）
- P04 根系発育を促すイネ *vrs1* 遺伝子の解析とその育種利用の試み。☆長谷川友美¹・柴田晃秀¹・高橋（野坂）美鈴¹・西内俊策¹・鮫島啓彰²・榎原大悟²・犬飼義明²（1 名大院生命農学，2 名大農学国際セ）
- P05 Effect of nitrogen, osmotic stress and sugar content to the lateral root development in rice. ☆Nonawin B. Lucob¹, Misuzu Takahashi-Nosaka¹ and Yoshiaki Inukai²（1 Grad. Sch. Bioagr. Sci, Nagoya U., 2 ICCAE, Nagoya U.）
- P06 イネの穂構造を制御する AP01 アリルの探索。☆太田自由¹・保浦徳昇²・安藤考紀¹・石原亮太¹・縣歩美¹・池田真由子²・土井一行¹・北野英己²（1 名大院生命農学，2 名大生物機能開発利用研究センター）
- P07 飼料作物としてのソルガムの生育特性とソルガムサイレージの飼料価値に関する研究。☆土田 智大¹・和久田 真司²・吉村 文孝³・佐塚 隆志⁴・北野 英己⁴（1 名大農，2 ヤンマー株式会社，3 名大農場，4 生物機能開発利用研究センター）

- P08 トマトにおける栽培環境変化の二次木部組織発達への影響. ☆岩田悠希¹, 高橋宏和², 中園幹生² (1 名大農学部, 2 名大院生命農学研究科)
- P09 日蘭トマト品種を用いた二次木部組織形成の遺伝学的解析. ☆林知宏¹, 高橋橋宏和², 中園幹生² (1 名大農学部, 2 名大院生命農学)
- P10 チャ形質転換のための4種の毛状根形成アグロバクテリウムの評価. ☆山木海人, 折原玲美, 古川一実 (沼津工業高等専門学校 物質工学科)
- P11 チャ育種のためのツバキ種間雑種の成分分析及び細胞遺伝学的特徴. ☆折原玲美¹, ☆北村風花¹, ☆太田智也^{1,2}, 中尾真之^{1,3}, 古川一実¹ (1 沼津工業高等専門学校物質工学科, 2 現 豊橋技術科学大学, 3 現 信州大学)
- P12 ハバタキ由来の収量関連 QTL の Basmati 370 遺伝的背景における評価. ☆Peter Murithi Nthia¹, 春原英彦¹, 田崎三香子¹, 米田典夫¹, 北野英己², 土井一行¹ (1 名大院生命農学, 2 名大生物機能センター)
- P13 イネ染色体1長腕末端領域の分離ゆがみの遺伝解析. ☆國枝真依¹・春原英彦²・島津瑛久¹・西内俊策²・田崎三香子²・土井一行² (1 名大農, 2 名大院生命農学)
- P14 イネ NAM 集団利用による穂数および稈長 QTL のマッピング. ☆金平翔太郎¹・春原英彦²・森潤一¹・島津瑛久¹・田崎三香子²・西内俊策²・土井一行² (1 名大農, 2 名大院生命農学)
- P15 UAV を用いた圃場作物の表現型取得法の検討. ☆屋宜彩花¹, 西内俊策² (1 名大農, 2 名大院生命農学)
- P16 イネの生育予測に向けた気象分類と予測モデルの作成法. ☆近藤拓也¹, 西内俊策² (1 名大農, 2 名大院生命農学)
- P17 画像解析によるコメの外観品質に基づく分類の省力化の試み. ☆塩川貫太¹, 西内俊策² (1 名大農, 2 名大院生命農学)
- P18 マルチプレックス PCR 法を用いた AABB および AAGG ゲノムをもつ四倍性コムギの同定. ☆赤堀江梨¹, 丹野研一², 竹内綾香¹, 小林恵子¹, 河原太八³, 山根京子¹ (1 岐阜大学応用生物科学部, 2 山口大学農学部, 3 京都大学農学研究科)
- P19 ワサビの品種識別のための DNA マーカー開発. ☆山口博志¹, 山根京子¹ (1 岐阜大学応用生物科学部)
- P20 ワサビ品種間における葉緑体全ゲノム比較解析. ☆道木菜那¹, 小林恵子¹, 山根京子¹ (1 岐阜大学応用生物科学部)
- P21 コムギ近縁野生種 *Aegilops longissima* と *Ae. sharonensis* における穂の形態形質に関する適応度調査と連鎖解析. ☆村川未果¹, 太田敦士², 富田淳¹, 河原太八², 山根京子¹ (1 岐阜大学応用生物科学部, 2 京都大学農学研究科)

P22 ダイコン F₃系統を用いたグルコエルシン含量に関する QTL の効果の確認. ○吹野伸子¹・北柴大泰²・柿崎智博¹・石田正彦¹・西尾剛²・板橋悦子¹・小原隆由¹ (1 農研機構野菜花き研, 2 東北大院農学研究科)

P23 ナス単為結果性に関与する原因候補変異の探索. ☆宮武宏治¹・齊藤猛雄¹・山本英司¹・山口博隆¹・大山暁男¹・福岡浩之²・布目司¹ (1 農研機構野菜花き研究部門, 2 タキイ種苗株式会社)



第24回育種学会中部地区談話会にて

A：参加された皆さん， B・C：施設見学の様子， D：特別講演，
E・F：ポスター発表 ， G：優秀ポスター発表賞を受賞された皆さん
(左からP20， P11， P23)